



会長賞

『食事を通じておもいやる MOTTAINAI』 みやメシ応援隊



宇大生による活動で、新型コロナウイルスの影響で来客数が激減した飲食店と、宇都宮の魅力的な飲食店に行く機会を失っている、特に大学1年生をつなぐ活動をしています。

お店のテイクアウト情報を掲載したInstagramを立ち上げ、情報発信しています。



まちの飲食店から提供された3万円を元手に、宇都宮の魅力的なお店を知らない、バイト代がなくてお店にいけないという大学1年生へ1000円分のテイクアウト単資金「みやメシ奨学金」を立ち上げ、飲食店に行くきっかけを作り出しています。



特別賞

『大谷景観復活プロジェクト』 宇都宮共和大学 シティライフ学部 西山ゼミ



2018年度より、大谷地区において、空き地の草刈りや利活用、PR活動を行っています。



大谷の美観を損なっている空き地をどうにかしたいと、空き地の草刈りだけでなく、その場所で地域住民等とイベントの実施、ポケットパークの建設など、空き地の利活用を行っています。



大谷地区の魅力発信のため、新聞やテレビに取り上げてもらったり、PR動画をYouTubeで発信を行っています。



特別賞

『「生涯現役・貢献活動」を 目標に心温まる交流活動』 宝井団地 花みずき会

20年間、毎月1回活動を続けています。



古くなった衣類やタオルを雑巾に縫い直し、募金を添えて河内の福祉協議会へ寄付を行ったり、バザーの収益金の一部の寄付を行っています。



コロナ禍のマスク不足の際には、手作りマスクを近隣の保育園へプレゼントしました！



お互いを思いやりながら、心温まる活動を続けています。

特別賞

『猫の保護活動を通じた 動物にやさしいまちづくり』 保護猫カフェ 猫見家



捨て猫や飼えなくなった猫を引き取り、新しい飼い主へ繋げる活動をしています。



常設店舗として、捨て猫を拾った方からの相談や、里親探しの助言を行っています。



助言をすることで、捨て猫を助けられる人を増やし、不幸な猫を減らす、動物にやさしいまちづくりを進めています。